

## 鉄道友の会 2018年度定時総会議事録

作成年月日：2018年 7月 20日

改訂：2018年 7月 23日

確認：2018年 7月 31日

作成者：大庭幸雄事務局長

日時：2018年7月7日（土）12時30分～16時30分

場所：弘済会館 4階「萩の間」（東京都千代田区麹町）

出席者：

（役員）

須田 寛会長、久保 敏副会長、柚原 誠副会長、関 崇博専務理事、内田隆夫、大幡哲海、大庭幸雄、小野田滋、加藤幸弘、亀井秀夫、下田晃市、二宮敬彦、服部朗宏、日比政昭、藤崎 正、山口 進 各理事、千代村資夫、西尾恵介 両監事 （以上18名）

（代議員）

[正会員からの推薦]

海老澤賢治、片岡 薫、北野隆雄、小菅一己、佐藤浩也、塩屋敏之、新谷一郎、須永 望、西川 要、橋本政明、濱道輝章、原 英喜、兵頭俊康、平野正範、平石大貴、古屋憲隆、真鍋裕司、水澤宗和、三宅弘晃、吉田行男 各代議員 （以上20名）

[研究会からの推薦]

島谷基信(小田急研究会)、藤岡雄一（車両記録研究会）藤田吾郎（客車気動車研究会）、各代議員（以上3名）

[支部からの推薦]

斉藤 凌（北海道支部）、武田 守（山形支部）、大島登志彦（北関東支部）、山口長之（東京支部）、沢野慎一（新潟支部）、藤岡博信（長野支部）、増田 昭（静岡支部）、野上基長（名古屋支部）、坪倉 則孝（阪神支部）、名本 学（中国支部）、日下博文（九州支部） 各代議員（以上11名）

[理事会からの推薦]

秋元克広、荻原俊夫、佐藤竜一、竹上潤司、登山昭彦、中山嘉彦、三宅俊彦、各代議員（以上7名）

委任状提出者：

（役員） 松田副会長（以上1名）

（代議員）

[正会員からの推薦]

井口昌樹、坂戸宏太、高木雅敏、中村 稔、前田善弘、山岸房雄 各代議員（以上6名）

[研究会からの推薦]

金子智治（東急電車研究会）、吉富 実(西鉄研究会) 代議員（以上2名）

[支部からの推薦]

本田正博（秋田支部）、卯野一郎（北陸支部） 各代議員（以上2名）

[理事会からの推薦]

深見夏好、焼田 健各代議員（以上2名）

## 会議経過：

1. 加藤理事の司会により、開会した。
2. 開会にあたり、須田会長が挨拶を行い、二点の課題提起をされた。
  - (1) 何とか会員が減らないような、きめ細かい対応を。

会員数の連続減少を、僅かではあるが止めることが出来た。この会員を減らさない努力を引き続きお願いする。

高齢化が進む中、RAILFAN誌の魅力化と同時に、新入会員を地区の行事に、参加できるなどのチャンスを与えて欲しい。そのために費用の一部を本部で支援する体制をとっている。支部の無い地域に対しては、本部が行って、行事を行うことを提案したい。

危機存亡の時期と心得て、会員増強には何としても頑張ってもらいたい。
  - (2) 鉄道車両の文化財化推進活動の継続

鉄道会社での古い車両の保存がますます難しくなるが、何とか文化財として将来に残す努力を続けて欲しい。今年、国産電気機関車を対象に、ED4010、ED161の文化財推薦に協力したが、さらなる支援活動推進をお願いする。
3. 総会規程第3条の規定に基づき、久保副会長が議長に就任した。

4. 議事経過は次の通り。
  - (1) 総会規程第4条の2第3項の規定に基づき、議事録作成者として大庭理事・事務局長を選任することが議長から提案され、了承された。
  - (2) 総会規程第4条の規定に基づき出席者・議決権行使者数について、議長からの求めに応じて内田理事から、現開会時点で80名中57名の出席者および有効委任状提出者13名（内2名は出席代議員を指定、他は議長を指定）で、議決権行使者数70名との報告が行われ、会則第20条第3項の規定に基づき、本総会が成立したことが確認された。

（当日「西日本豪雨」の影響で交通機関混乱）

【参考】最終出席者・議決権行使者数内訳は下表の通り。

	現員	議決権行使者		
		出席者	委任状提出者	合計
役員	19名	18名	1名	19名
代議員	61名	41名	12名	53名
合計	80名	59名	13名	72名

- (3) 総会規程第5条第1項の規定に基づき、

石井政光、大原雅嗣、奥田真吾、鹿山晃、小林克行、佐藤滋恭、新町洋正、庄司雅治、新谷誉行、末重剛、末重健一、助川和彦、高井薫平、橋口正勝、槇村慶造、松下太、武田利久の17会員から申し出のあった傍聴について許可した旨、議長から報告が行われた。
- (4) 事前に書面で提出された質問・意見合計70件に対して、その原文および本部回答要旨について纏めた「事前質問等・同回答要旨」を、事前に配布している。限られた時間内で、適切かつ迅速に議案審議を進めるため、皆様のご協力をお願いする。

**【第1号議案】 2017年度運営報告承認の件**

**【第2号議案】 2017年度収支決算報告承認の件**

議長から両議案について一括して審議する旨が提示され、関専務理事から運営報告について、二宮理事から収支決算報告について、西尾監事から監査報告について、それぞれ説明が行われた。

引続き質疑に移り、平野正範、沢野慎一、北野隆雄、三宅弘晃、濱道輝章 代議員（合計5名）から質問・意見が口頭で提出され、それに対して、関専務理事、下田理事、二宮理事、加藤理事から回答が行われた（詳細後掲）。

なお、事前に書面で提出された質問等は、第1号議案関連では、三宅弘晃、深見夏好、濱道輝章、松嶋克広、島谷基信、藤岡博信、平石大貴、斉藤 凌、日下博文、三増晃嗣、原 英喜、北野隆雄、坂戸宏太、坪倉則孝、平野正範、篠原 丞、山岸房雄 代議員（合計17名）から合計36項目、第2号議案関連では、坪倉則孝、平野正範、三宅弘晃、沢野慎一 代議員（合計4名）から合計5項目であった（別添回答書参照）。

その後、挙手による採決に入り、2017年度運営報告、収支決算報告は、原案通り承認された。

**【第3号議案】 2018年度運営計画案承認の件**

**【第4号議案】 2018年度収支予算案承認の件**

議長から両議案について一括して審議する旨が提示され、関専務理事から運営計画案について、二宮理事から収支予算案について、それぞれ説明が行われた。

引続き質疑に移り、山口長之、濱道輝章、野上基長 代議員(合計3名)から意見・質問3件が口頭で提出され、それに対して、関専務理事、大庭理事から回答が行われた（詳細後掲）。

なお、事前に書面で提出された質問等は、第3号議案関連では、深見夏好、沢野慎一、増田 昭、松嶋克広、三宅弘晃、原 英喜、島谷基信、野上基長、真鍋裕司 代議員（合計9名）から合計10項目、第4号議案関連では、松嶋克広、真鍋裕司、篠原 丞、三宅弘晃 代議員から4項目であった（別添回答書参照）。

その後、挙手による採決に入り、2018年度運営計画、収支予算案は、賛成多数により原案通り承認された。

**【第5号議案】 会則変更の件**

会則第2章 第4条(会員の種別)について、昨年度総会で提案のあった「学校教育法」改正に伴う会則の一部改正と、併せ家族会員の「年令表示」削除の変更が、関専務理事から提案された。

事前に書面で提出された質問等は、松嶋克広、坂戸宏太 代議員（合計2名）から3項目であった。

その後、挙手による採決に入り、賛成多数により原案通り承認された。

**【第6号議案】 会長、副会長推戴の件**

**【第7号議案】 理事、監事選出の件**

議長から両議案について一括して審議する旨が提示され、役員選考会を代表して、真鍋委員から、提案趣旨の説明が行われた。

引続き質疑に移り沢野慎一 代議員(1名)から質問1件が口頭で提出され、それに対して、関専務理事から回答が行われた（詳細後掲）。

その後、挙手による採決に入り、賛成多数により原案通り承認された。

**5.議案審議終了**

以上で提出議案審議を終了、久保議長は降壇した。

**【注 記】** 事前質問の段階で、北野隆雄、篠原 丞、深見夏好の 3代議員から、総会運営全般についての改善の提言3件を受領。今回の総会では、従来の「記念講演会」に代え「支部・研究会の活動報告・情報交換会」の時間を設定した。

**【質疑応答内容の詳細】**

**【第1号議案および第2号議案】**

**I. 事前提出質問、意見・提案等およびその回答要旨**

別添「鉄道友の会2018年度定時総会 事前質問等・同回答要旨」の

【第1号議案関連についての質問】（p.1～p.18）及び

【第2号議案関連についての質問】（p.18～p.20）参照。

**II. 当日提出質問の要旨およびその回答要旨**

(1)（平野正範代議員）1号議案

・事前質問（1-23）で回答があったが、「本部と支部の共催行事」の指針を纏めて欲しい。

（本部）

・共催行事のメリット・デメリットはありますが、一般会員の参加機会を増やす場としても、支部との連携体制を進める予定。

(2)（沢野慎一代議員）2号議案

・事務局建物の費用決算の内訳を知りたい。

（本部）

・事務局家賃は、年間247万円。事務局費に含まれています。

(3)（北野隆雄代議員）1号議案

・BL賞選考基準について。事前質問（1-17）に関連するが、第一次選考基準を知らせて欲しい。

（本部）

・選考委員会内規として、10項目の評価項目が公表されていますが、各車両の評価点については、事業者への配慮もあり、公表はしていません。

(4) (三宅弘晃代議員) 1号議案

- ① 他の関連団体との交流をしたらどうか。
- ② 入会して、辞めた人の理由は。
- ③ 会報以外の資金用途は。
- ④ 退会者の原因調査の様式について。
- ⑤ 賛助会員、退会の原因について。

(本部)

- ① 機会があり次第、機関誌の交換等を通して交流を深める努力はしていますが、昨年、広報担当を新設、主としてWEBでの業界情報告知を始めました。
- ② 及び④退会会員に対するアンケートを2年前に実施したが、なかなか本音がつかめないのが実情です。退会を決める前に友の会活動の魅力を伝える施策が今後の主目標です。
- ③ 決算報告書に記載の通りです。事務局運営費、BL賞・優秀著作賞等の表彰費、ホームページの運用費等が主なものになります。
- ⑤ 事前質問回答書に記載しましたが、行事開催後のフォローに一層の配慮が必要になります。会員個人のプライバシー規制は、無理な問題と思います。

**【第3号議案および第4号議案】**

**I. 事前提出質問、意見・提案等およびその回答要旨**

別添「鉄道友の会2018年度定時総会 事前質問等・同回答要旨」の

- 【第3号議案関連についての質問】(p.20～p.26) 及び  
【第4号議案関連についての質問】(p.26～p.27) 参照。

**II. 当日提出質問、意見・提案等要旨およびその回答要旨**

(1) (山口長之代議員) 3号議案

- ・総会の「事前質問・回答」を止めたらどうか。10年前にシステム化したが、会議が硬直化する上に、費用も掛かる。回答は当日の総会の場で良いのではないかと。

(本部)

- ・貴重なご意見として承ります。

(2) (濱道輝章代議員)

- ① 本部事務局ビルの呼称変更について、費用的対応は。

(本部)

- ・9月末に実施との申入れ(ヒューリック市ヶ谷ビル)ですが、その後1年間は、現在の第五DMJビルが併用できるよう配慮されています。費用を最少限に抑える方法を考えて対応します。

- ② 事前質問の「質問」「回答」は、代議員のホームページでやっては如何。

(本部)

- ・ご意見として伺います。

(3) (野上基長代議員) 3号議案

- ・新入会会員の個人情報を、その都度、居住地支部に連絡してほしい。

(本部)

- ・会員情報は、「会員情報取扱規程」に従って管理しています。使用目的を明確にして、連絡いただければ対処可能です。居住地支部に自動配信することはできません。

### [第5号議案]

#### I. 事前提出質問、意見・提案等およびその回答要旨

別添「鉄道友の会2018年度定時総会 事前質問等・同回答要旨」の  
【第5号議案関連についての質問】(p.27～p.28) 参照。

#### II. 当日提出質問、意見・提案等要旨およびその回答要旨

(なし)

### [第6号議案および第7号議案]

#### I. 事前提出質問、意見・提案等およびその回答要旨

別添「鉄道友の会2018年度定時総会 事前質問等・同回答要旨」の  
【第5号議案関連についての質問】(p.27～p.28) 参照。

#### II. 当日提出質問、意見・提案等要旨およびその回答要旨

##### (1) (沢野慎一代議員) 7号議案

・新理事の担務を知らせて欲しい。

(本部)

・この議案承認を受けた後、理事会を招集。専務理事を選任したあと、各理事に担務を申し渡す手順となっていますので、この場では回答できません。

---

引き続き、同会場で、下記報告会を開催。

### 【支部・研究会の活動報告、情報交換会】

司会：加藤理事（組織担当理事）

始めに、組織担当加藤理事から、「本部と支部の関係」について機構改革経緯および現況解説があった。

- ・2005年の機構改革の目的、支部の自律・自主性尊重後、12年以上経過。今後の本部と支部の関係改善についての見直し。
- ・支部に所属しない会員（会員の1/3）、支部費だけで入りたい会員、会員予備軍へのアプローチ対策等、今後の会員増強策を含め、改善策を考えてゆきたい。

※配布資料「鉄道友の会の本部と支部の関係」

**支部・研究会活動の紹介、PR・報告・提案を、各支部・研究会選出代議員から  
お願いする。（各持ち時間3分）**

- (1) 客車気動車研究会：会員100名規模、例会月1回程度、会報「食堂車」。  
平均年齢のアップが将来への問題。
- (2) 車両記録研究会：2005年7月設立、会員17名。「形式写真」撮影会、例会2～3日/年  
個人活動が主体。
- (3) 小田急研究会：記録がメイン。会報「ロマンスカー」年4回発行。
- (4) 西鉄研究会：会長吉富会員から松下会員に交代。「研究会報」2年に1回発行。  
西鉄電車まつり写真展に協賛。

- (5) 北海道支部： 1954年設立、会員69名。支部会合、年2回。広大な対応範囲  
講演会、Nゲージ運転会写真展開催等。
- (6) 山形支部： 東北支部から独立。会員交流（家族連れ会合開催）  
何とか、東北、岩手支部に復活を！
- (7) 北関東支部： 支部会員60名、支部報「シリコン」年2回発行。年4回、見学会開催。  
地域の特徴ある行事を目指す。  
※配布資料：明治の鉄道開通時の北関東の産業の盛衰と先駆の私鉄上信  
電鉄を訪ねる会開始案内（1ページ）
- (8) 東京支部： 支部会員516名（昨年）→500名（今年）  
支部行事10件、部会・サークル11（内休止中3）
- (9) 新潟支部： 一般の方を入れての見学会実施。  
会費自動引落の会員から、どうやって支部費を支払ってもらおうか。
- (10) 長野支部： 月1回例会、近隣支部との連携。会報「サロハユニフ」年4回、  
「アプト」年1回発行。会員の高齢化→減少
- (11) 静岡支部： 支部会員62名、静岡・函南で例会開催。  
会報「展望車」年5回発行。
- (12) 名古屋支部： 支部会員266名。支部報「パノラマ」年6回発行。  
※配布資料：2017年度運営報告、2018年度運営計画、名古屋支部会員動向  
（6ページ）。プロジェクター使用説明。
- (13) 京都支部： 支部会員138名。支部報「車両基地」年2回、「支部通信」年6回発行。
- (14) 阪神支部： 支部会員352名。4サークルあり。支部行事、年10回目標。  
「阪神支部報」年3回発行。  
※支部行事写真の紹介。プロジェクター使用説明。
- (15) 中国支部： 支部会員55名。会員相互の懇親をモットーとする。  
会員が遠方でも参加できる行事開催を配慮。
- (16) 九州支部： 例会月2回、福岡と小倉で開催。

**16時30分、活動報告・情報交換会を終了、2018年度定時総会を終了した。**

引続き関連して以下の行事が開催された。

- (1) **2018年度第2回理事会（16：30～16：55）** 同所で開催  
・理事・監事の任命、専務理事の選出、理事担務の申し渡し。  
詳細は、2018年度第2回理事会議事録参照
- (2) **懇親会（17時00分～18時45分）**  
弘済会館4階「菊の間」で開催。  
参加会員：役員11名、代議員31名、傍聴会員13名 55名

以上